

博多「場」文化通信

# 博多ば日記

2019.Spring No.17

発行：博多リバレイ  
発行日：平成31年2月27日



## 原点回帰。

博多とともに20年





博多とともに20年

# 原点回帰。

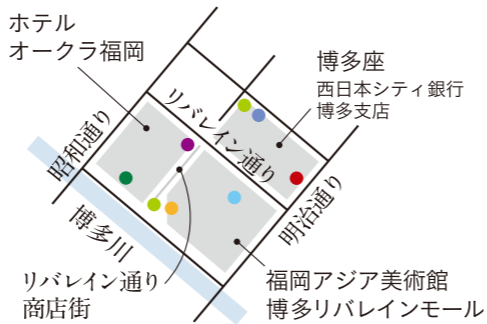
1 点  
世界を追いかけて  
アートと暮らす。

文化を醸す「まち」のゆとり

この「まち」を歩けば、自然と芸術、日常と非日常、伝統と革新の間をゆるりと行き来することができる。実際の空間にも、心に逡巡する想いも。その合間でこそ、文化は醸されていくのだろう。

「博多リバレイン」が誕生してから20年たった今、文化芸術はまさに発酵中だ。全国初の公設民営劇場である「博多座」は「芸どころ博多」のシンボルとして。世界で初めてアジアの近現代美術を専門にした「福岡アジア美術館」は、新進気鋭の作家を積極的に呼んで、アジアの「今」を体感させてくれる。さらに、額の中に収められていないパブリックなアートがそこそこにある。

私たちはこのまちに立ち寄って憩うだけで、その刺激を享受し、感性を磨くことができる。博多川沿いから眺める博多リバレインの建築物そのものにも。



● 博多川から「ホテルオークラ福岡」を見上げると目にすることができる。漢字と星、間の美意識を表している。「東方の星」方振寧（ファン・ツェニン）／中国

● 「博多リバレインモール」の博多川側にある角柱。世界のさまざまな様式の柱を組み合わせ、博多がさまざまな国と交流してきたことを表している。「柱は柱」崔正化（チェ・ジョンホァ）／韓国

● イーストサイトの東側にある「ポケットパーク」の博多川を表すタイル。「フェスタスクエア」のタイルにも呼応。「Rambling Square Garden」「River side boogie-woogie」江上 計太／日本

● 「博多座」の明治通り側の入り口に吊されている。博多が海外と古くから交易して栄えてきたことを表し、博多座の船乗り込みも連想させる。「龍舟」蔡國強（ツイ・グォチャン）／中国

● リバレイン通りから「フェスタスクエア」に入るところにあり、モチーフは雲。紫は日本の伝統、博多の歴史を表す。「瑞雲」吉水 浩／日本

● リバーサイトのオフィスの中庭にある、人型に組み合わせた群像。性別などの区別がなく友好的に親近感を持って寄り添っている。「Playtime」パーミンダー・コー／イギリス

● イーストサイトの東側、市道408号沿いの地下鉄入り口にある。鉄のパイプは地球、紫の球体は卵を表している。「Home and away」スダンシャン・シェッティ／インド



「博多リバレイン」が一筋につらぬいてきたこと。それはひとつの「まち」であること。伝統、歴史、芸術、歳時、地域性。「見る・買う・食べる」以外の楽しみまでも光る、暮らしのエッセンスに出会えるまち。20周年を迎えた博多リバレイン。このまちには、この「原点」を大切に想う気持ちも、鮮やかに受け継がれている。博多とともに。暮らしとともに。

3点  
原  
「夏は盆踊り」という日常を。

フェスじゃない!



2018年の8月に初めて開催された博多リバレイン夏まつり。3,000人の見込みを上回る約5,000人もの集客があり、大盛況だった。

地域に根ざした夏祭り  
あくまでも「盆踊り」である。お馴染みの「炭坑節」や、博多どんたくの総踊り「ぼんち可愛いや」が流れる、真夏の「フェスタスクエア」。そこには、最初は少し照れながら、次第に堂々とした手振りで盆踊りに興じる人たちの姿があった。  
「博多リバレイン夏祭り」は地域の祭り。準備や会場の整備もなるべく自分たちの手で進めた。当日は地域の中学生や公民館のサークルがステージに上がり、「リバレイン通り商店街」の店主のお孫さんも演歌を披露。祭りが終わった後も、日常の御用達店として「博多リバレイン」を訪れる常連客との間で「ステージ、よかつたやん」という声が飛び交った。  
この界限で暮らす人はもちろん、ここに訪れる人や、ここで働く人にとっても。生まれ育ったまちに抱くような愛着を博多リバレインでも感じてもらいたい。



歌舞伎の船乗り込みは毎年5月末に行われ、博多の初夏の風物詩になっている。

2点  
原  
嫁入りも。歌舞伎も。  
舟乗り込みのある風景。



川沿いにあるホテルオークラ福岡ならではの花嫁舟。「一生の思い出になりました!」と新郎新婦の満足度も高い。

せせらぐ川とともに  
花吹雪が舞い、祝福の音が響く博多川。「櫛田神社」で神前式を挙げた新郎新婦が「ホテルオークラ福岡」へ向かう、花嫁舟の光景だ。「博多のこの場所から、しあわせになってもらいたい」という想いのもと、福岡市や地域の協力があつて実現している。偶然、そこに居合わせたなら、白無垢姿の花嫁の美しさに思わずため息が漏れるだろう。  
もうひとつ、博多川を色めき立たせる日がある。それは、江戸時代から続く歌舞伎の伝統行事である船乗り込み。川岸には約3万人のファンで溢れる。「博多座」の公演のためにご当地入りした俳優たちが、鳴り物とともに堂々と手を振る姿は圧巻だ。  
一方、「博多リバレインモール」のレストランのテラス席で、夜風を感じながらグラスを傾ける。この日常の至福のひとつも、川沿いのお楽しみとして忘れてはならない。



5点  
山笠があるけん博多たい！  
生き続ける「通り道」。

山笠のために跳ね上げたフェスタスクエアの橋。建築とアートを融合させた「千字橋」という作品でもある。鄭廣鎬作

山笠が繋ぐ伝統と新しさ  
「博多リバレイン」は、山を切り開いたわけでもなく、海を埋め立てたわけでもない。昔からある町を再開発して出来上がっている。伝統ある、新しい「まち」なのだ。  
夏、「福岡アジア美術館」(今年からは「フェスタスクエア」)に堂々と鎮座する飾り山笠。近代的なビルの谷間を走る昇き山笠。町の誇りが、山笠として今も息づいている。  
フェスタスクエアは昇き山笠のコースになっていて、道の幅も昇き山笠が通ることを考慮して決められている。そして「ホテルオークラ福岡」と「博多リバレインモール」を繋ぐ橋(写真上部)は可動式。昇き山笠が通る時だけ、橋が跳ね上がるのだ。しかし実は、橋が架かったままでも、昇き山笠が触れずに通ることが出来る高さなのだそう。山笠は御神体なので、見物客の下を通ることがないように配慮されている。

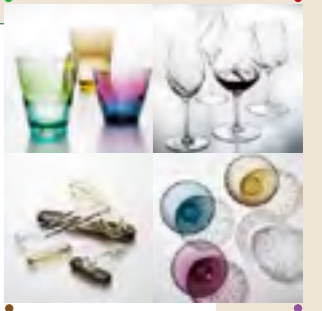


4点  
アートの隣で「御朱印」も。  
突き抜けた「土柱」。

B1Fには社務所もある。常駐ではないが、事務員がいる時には御朱印を購入できる。社務所(☎092・263・1525)

紡がれ続けていく歴史  
近代的なビルを背に、厳かな空気をまとった白木造りの「鏡天満宮」。その隣にはアジアの現代アーティストによる目にも鮮やかな柱が(P1参照)。伝統と革新、日本文化と世界的な芸術が同じ空間にある「博多リバレイン」らしい光景だろう。  
柱といえば、鏡天満宮の土柱も博多リバレインならではのエピソードを持つ。昔から下川端地区で大切にされてきた鏡天満宮。神社は地面の上に建てて、地球の中心と繋がっていないなければならない。そのため、神社の下にある地下駐車場を突き抜ける土柱を設け、地面と直接繋がる仕組みにしているのだ。  
神社の左手にはもうひとつ「渡唐口(ととうぐち)跡」という歴史を感じる史跡がある(裏面参照)。かつて遣唐使など大陸へ渡る船がこの場所から出航したのだそう。昔も今も、博多はアジアへの玄関口であることを物語っている。

博多  
リバレインモール  
by TAKASHIMAYA



SGHR new design preview 2019  
「いとをかし、硝子のうつわ」  
○3/9(土)~11(月)  
ガラスの美しさを追求、職人がひとつ一つ手作りで生み出す(Sghrsガハラ)の器たち。いよいよ今春に迫った新元号、その新年度を迎えるにふさわしく、(Sghrsガハラ)では新しい輝きをもった硝子を丁寧につくりあげました。暮らしの中にそっと溶け込み、永く愛される存在になることを心より願っています。

Sghrsガハラショップ福岡(IF)  
○時間=10:30~19:30  
\*3/8(金)は新作発表準備のため17:00までの営業  
○問=☎092・281・4355  
●ナチュラルなトーンカラーの「ピコ」。 ●機能美が美しい「バース」。  
●形や色の組合せを楽しみたい「リング」。 ●和のテイストが美しい「和ころろ」。



「バイキンひみつ基地」オープン!  
○3/15(金)  
この春、5周年を迎える福岡アンパンマンこどもミュージアムinモールに新エリア「バイキンひみつ基地」が誕生します。中には、ばいきんまんが作ったメカがたくさん! 体を思いっきり動かして遊べるトランポリンやトレーニングゾーン、モニターを覗き込むと自分の顔がばいきんまんの仲間たちに変身してしまうコントロールパネル、だんだんのコックピットなど楽しい仕掛けがいっぱいです。今年の春は家族みんなで「バイキンひみつ基地」であそぼう! さらに、3/15(金)からはお子様への入館記念品が「タンパンリン〜ばいきんまんVer」に。こちらもお楽しみに!

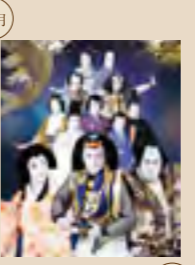
福岡アンパンマンこどもミュージアムinモール(5・6F)  
○問=☎092・291・8855  
\*3/13(水)・14(木)はメンテナンスのため休業します。



春の新作も!  
リニューアルも!



開場20周年の豪華演目!



3月  
三月花形歌舞伎  
湧昇水麗流  
「めんたいびりり」  
博多座版「未来永劫編」  
○3/30(土)~1/2(日)  
博多発の人気作品が新作エピソードで再び!  
1月の映画公開でも大いに話題になった「めんたいびりり」が2015年舞台版の待望の新作「未来永劫編」として帰ってきます。キャストはお馴染み博多華丸・酒井美紀の夫婦役に、斉藤優やゴリけんが地味芸人も登場。さらにパワフルな演出が、奇跡の競演! 第1部はお馴染みのBSテレビシリーズ「水戸黄門」の舞台情景に期待ください。

4月  
「めんたいびりり」  
博多座版「未来永劫編」  
○3/30(土)~1/2(日)  
博多発の人気作品が新作エピソードで再び!  
1月の映画公開でも大いに話題になった「めんたいびりり」が2015年舞台版の待望の新作「未来永劫編」として帰ってきます。キャストはお馴染み博多華丸・酒井美紀の夫婦役に、斉藤優やゴリけんが地味芸人も登場。さらにパワフルな演出が、奇跡の競演! 第1部はお馴染みのBSテレビシリーズ「水戸黄門」の舞台情景に期待ください。



5月  
豪華二本立て!  
「武田鉄矢・コロケ特別公演」  
○3/5(日)28時  
芝居とダンスステージで、こっぴり九州味の舞台!  
九州が生んだ二人巨匠、歌手で俳優の武田鉄矢・福岡孝史とともにお馴染み「コロケ(飛木出身)が奇跡の競演! 第1部はお馴染みのBSテレビシリーズ「水戸黄門」の舞台情景に期待ください。

○休館日=公演により異なりますので下記HPよりご確認ください  
○問=☎092・263・5555 (10時~18時)  
https://www.hakataza.co.jp

Hakata Riverain  
Event Schedule

○営業=10:30~19:30(飲食店は店舗によって異なる) ○休館日=元日のみ  
https://www.hakata-riverainmall.jp https://www.facebook.com/hakatariverainmall

博多に花咲く、春の菓  
みんな大好き♡いちごのデザートブッフェ  
「串、女子のハートは、いちごに釘づけです。本格的なイチゴの旬は、本格「オーレデザートブッフェ」では、この食べごたえ、食べごたえのいちごをふんだんに使ったデザートブッフェを3/12(火)・14(水)・4/16(金)の3回に渡り、マカロンやタルト、マニマロにチョコロールなど、福岡特産の「あまおう」をはじめ、九州産のいちごがたっぷり! 心ゆくまでいちごスイーツをお楽しみください。



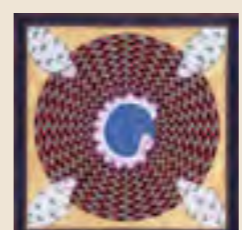
Strawberry dessert buffet  
○期間=3/12(火)・14(水)・4/16(金)18時  
○会場=1F オールディーズダイニングカメラリア  
○時間=15時~16時30分の90分制  
○料金=大人3,500円  
お子様4,120円(1750円)  
(サービス料別注)

限定販売  
お箸・箸置きセットを  
開場20周年記念、ホテルオークラ福岡の女性プロジェクチームが考案したお箸と箸置きセット。お箸を贈物にするという文化は、人と人を結びつける「橋渡し(箸渡し)」の意があり、ホテルオークラ福岡のベドポードに柄の木を使用したことにならんで、九州産の柄の木で手作られたお箸を選びました。また、木広がりの意も込めて、形は八角形に。そして、博多水引のアラランド名で博多の長澤宏美氏が福岡の果である、梅の花モチットに造った箸置きをセレクトしました。  
○限定数=1,000セット  
○価格=1セット3,000円  
○会場=1F ベストレストラン  
○価格=1セット1,500円  
(税込)

新商品のマカロン  
博多織献上柄をプリントした3つの味のマカロンを販売  
新登場のマカロンは、いちご、お茶、柚子のクリーム、それぞれ異なる博多らしい風味のマカロンです。博多織献上柄をプリントし、お土産やプレゼントに最適な商品になっています。  
○会場=1F ベストレストラン  
○価格=1セット1,500円  
(税込)

HOTEL OKURA FUKUOKA

次世代のアジア文化を!



アイシャ・ハーリド(ハキスタン)「ピーナスの誕生」2001年、福岡アジア美術館所蔵

「アジア・ネクスト」  
「はじまりの物語」  
福岡市美術館が新しく生まれ変わります。このリニューアル「アジア・ネクスト」を記念し、福岡アジア美術館でも活動する未来を予感させるような、選りすぐりのアジアの現代美術作品を、紹介。イスラーム社会における女性の存在を描いた「ピーナスの誕生」ほか、誕生・変身・未来をキーワードに展示します。

「時代のモンタージュ」  
モンタージュとは、複数の映像の断片を組み合わせて連続したイメージを作りだす映像技法。本展では、中国の映像表現の先駆者として知られるジャン・ベリールから自国の歴史・社会・文化にカメラ



フォン・ホイヨン(マレーシア)「白い穴」2009年、福岡アジア美術館所蔵  
キム・グリム(韓国)「1/24秒の意味」1969/1984年、福岡アジア美術館所蔵

「アジア・ネクスト」  
「はじまりの物語」  
福岡市美術館が新しく生まれ変わります。このリニューアル「アジア・ネクスト」を記念し、福岡アジア美術館でも活動する未来を予感させるような、選りすぐりのアジアの現代美術作品を、紹介。イスラーム社会における女性の存在を描いた「ピーナスの誕生」ほか、誕生・変身・未来をキーワードに展示します。

○開館時間=10:00~20:00(入室は19:30まで) ○休館日=水曜  
○問=☎092・263・1100 https://faam.city.fukuoka.lg.jp

新発売「あごだしめんたいふりかけ」が話題!  
「椒房庵」の技を凝縮、粒の旨味を生かしたふりかけ「博多椒房庵製あごだしめんたいふりかけ」が、贈答にも最適と、新発売から話題を集めています。明太子そのものを手間暇かけてローストし、旨みを凝縮、粒をつぶさないようにして、ねいに仕上げられています。明太子本来の味を味わっていただくために他のトッピングを加えず、シンプルに仕上げているからこそ、焼きあご昆布の旨みです。焙煎圧込で引き出された明太子の濃厚な味わいを粒々の食感とともに、お楽しみください。日常使いはもちろん、博多ならではの土産としてもぜひ。



あごだしめんたいふりかけ  
うまうち、からうち  
各10袋入 756円(税込)

季節の室礼教室~花祭~  
「室礼と行事食」をテーマに自宅でも簡単に取り入れられる室礼を学び、その後は季節折々の食材を使った行事食を堪能。  
日 時: 4/3(水)・4/4(木)11:00~13:00  
参加費: 4,500円(税込)※当室礼キット付  
定員: 各日16名(抽選/お電話連絡)  
申込締切: 3/18(月)  
申込み・問合せ: ☎092-303-8355 (受付9:30~18:00 土日祝休)



「マキハウス」の理想の家づくりを実現!  
注文住宅を中心に1600棟の設計・施工の実績を持つ「MAKIHUS」。家づくりのさまざまな段階で最新設備や建材を目的に、設計士や施工担当者との具体的な相談ができる博多リバレインがオープン! 施工の理想を実現するため、打合せベースでは壁一面をブレンゼンが出来るほか、住宅展示スペースでは玄関から洗面室、ウォークインクローゼットまで体感できるショールームを常設するなど、リアルな実感をもって一生のお買い物に向き合えるサービスが満載です。もともと期間限定でしかモデルハウスを展示しない「マキハウス」ですが、この博多リバレイン店では得意とする空間を広く使う技術をもつて、も体感いただけるでしょう。



マキハウス MAKIHUS  
福岡市博多区下川端町3-1博多リバレインモール1F  
☎092-791-2422 ☎0120-858-958  
営業時間/10:00~18:00  
A リビング、キッチン、ウォークインクローゼットまで備えたモデルハウス  
B 打合せスペースにはキッズルームがあるの、打ち合わせ中も安心!  
C サンプルを使ってコーディネート例を提案



1 博多座 西日本シティ銀行博多支店  
2 旧鐘巻の碑 博多の旧町名を残す記念碑。鐘巻が多かったためこの名前になったという商家町の名残り。なお、石碑の石材は、西鉄市内電車の敷石として使用されていたものが使われている。  
3 博多郵便取扱所 明治5年9月に旧青橋のもとに設置された「博多郵便取扱所」の跡。昭和47年の通信記念日に開設100周年を記念して石碑が建てられ、博多リバレインの開発とともに現在地に移設された。  
4 たばこプラザおくら 愛煙家には暮らしにくい時代ながら、現在でも世界各地の紙巻・葉巻・パイプなどを取り扱うおくら用品専門店。他にはない希少な銘酒や高級パイプなども置いている。  
5 旧土庫町の碑 博多の旧町名を残す記念碑。碑を作る工人が多かったため「備後町」とも呼ばれていたといふ。  
6 川流の大神道 博多川の西岸より、川の流れる眺めながら散策できる遊歩道。上流の清流公園にかかる夢回廊橋から続き、恒例の「船乗り込み」の際には絶好の観覧場となる。写真前方に見えるのは、再開発の際に旧青橋近くに架けられた新しい「博多ことぶき橋」。  
7 追いつ山遊り止 博多祇園山笠の追いつ山笠の決勝点。隣の石村萬盛堂の本店2階はタイム計測所となる。なお石村萬盛堂本店は建て替えのため、2020年10月末まで休業。2019年の博多祇園山笠追いつ山笠の決勝点の計測は休業中でも例年通り行うとのこと。  
8 フェスタスクエア 川岸に設けられたフェスタスクエアは、川縁の街の再生の象徴であると同時に、山笠の新しいルートにも位置づけられ、博多リバレインと博多の文化の融合を図っている。また、様々なイベントが行われる広場としての顔も持つ。  
9 ホテルオークラ福岡ビル ●ホテルオークラ福岡  
10 博多駅前二丁目像 「オペレータ節」で一世を風靡した新派劇の始祖・川上音二郎の像。  
11 博多夢回廊 博多川の西岸より、川の流れる眺めながら散策できる遊歩道。上流の清流公園にかかる夢回廊橋から続き、恒例の「船乗り込み」の際には絶好の観覧場となる。写真前方に見えるのは、再開発の際に旧青橋近くに架けられた新しい「博多ことぶき橋」。  
12 日本銀行福岡支店  
13 福岡稲荷神社 福岡随一の鞍馬街・中洲の守り神で商売繁盛の神様。ビル谷間にひっそりと佇む。  
14 博多人形会館松月堂 博多人形の展示・販売だけでなく、博多人形の歴史の展示、体験なども行っている。  
15 天神コア  
16 博多駅前二丁目像 「オペレータ節」で一世を風靡した新派劇の始祖・川上音二郎の像。

博多通り紀行  
博多リバレインさんば  
特別編  
博多リバレインを見て歩き  
1999年3月6日に開業し、今年で20周年を迎えた博多リバレイン。長く博多の中心として栄えてきたこの地には、古いいしえ、からの長い歴史で刻まれた歴史遺産。この20年で新しく加わった見どころもあります。まず、古くからの史跡といえば、この辺りが住吉神社まで続く「政泉津」という入江の入り口だった平安時代の話。政泉津に流れていた菅原道真が長旅でつれた我が身を写した鏡を祀る「鏡天満宮(p5参照)」は、今でもこの地に信仰を寄せています。また、その後大宰大式となった博多を領した平清盛が「袖染(そののみこと)」という貿易港を整備し、大いに賑わいました。「袖染」は戦国時代の戦火で荒廃した博多の、復興のための太閤町割では埋められてしまし、江戸時代には博多川と石堂川を結び下水路としてわずかにその姿を留めます。明治になると下水路は石蓋で覆われて、その上には寿司屋などの商店街ができて賑わいます。「博多リバレイン通り」はかつての商店街の頃からこの地にあった老舗やひと休みにびびりたりのお土産店もありますので、ともに紹介しましょう。



6 仁伊島製菓本店  
博多リバレイン以前の明治44年創業の仁伊島製菓が、創業の歴史を大切に守り、また製菓を珍しかった博多に持ち帰ったとか、四代目の新「私」は、毎朝製菓を手取りし、昔ながらの手法で作られている写真の天婦羅は、380円/海老2尾入セット。

「あのオークラに“カラオケルーム”!?」。

20年前、開業当時のホテルオークラ福岡には、確かに7室のカラオケルームが実在していた。「いつものナンバーがより素敵に聴こえます。お一人での練習・ご家族の集い・お誕生会・二次会などにご利用ください」と掲げたそのプライベートルームは、オリエンタルタッチの魅力的な内装を纏い、ホテルオークラが得意とする料飲部門(寿司・中国料理・洋食)から、ホテルならではの、質の高い食事やお酒が運ばれるという特異な“カラオケ”ルームであった。当然ながら街場のそれとは一線を画す質感にあったことは間違いない。

「地下のブルワリー(地ビール製造場を持つ)もそうですが、このカラオケルームも福岡だけの設え。実のところ、売上よりサービスの充実を優先したスペースでした」とは、現・料飲部長の植木俊光さん。顧客家族のヘビーユースはもちろん、30名以上のキャパシティにも対応する個室もあり、時には企業の会議場としても重宝されたという。「福岡は新鮮な魚介が驚くほど安い土地ですから、ライバルはホテルではなく市内の飲食店でした。地元の方々はオープンマインドな気質ですが、東京のものをそのまま持ってきては絶対に愛されるホテルにはならないと考えました」。

知る人ぞ知るホテルオークラ福岡だけのカラオケルーム「シルクロード」。時代の流れの中、2007年に惜しまれながら閉館した。

## 世界のオークラが解釈した、福岡気質「オープン・マインド」

博多リバレインは2019年に20周年を迎えます

## 記憶点描。

ホテルオークラ福岡



ベストACS(最高の設備・料理・サービス)を経営理念につくられた「コンパクト・ファイブスター・ホテル」、ホテルオークラ福岡。そのカラオケルームは、優雅でプレミアムな大人の遊び場だった。

ホテルオークラ福岡

☎092・262・1111



 福岡アジア美術館  
Fukuoka Asian Art Museum

☎ 092・263・1100  
福岡市博多区下川端町3-1  
リバレインセンタービル7・8F  
<http://faam.city.fukuoka.lg.jp>



 博多座

☎ 092・263・5858  
福岡市博多区下川端町2-1  
<https://www.hakataza.co.jp>



Hotel Okura  
FUKUOKA

☎ 092・262・1111  
福岡市博多区下川端町3-2  
<https://www.fuk.hotelokura.co.jp>



HAKATA  
RIVERAIN MALL  
by TAKASHIMAYA  
博多リバレインモール

☎ 092・271・5050  
福岡市博多区下川端町3-1  
<https://www.hakata-riverainmall.jp>



博多リバレイン通り  
商店街

福岡市博多区下川端町  
<http://www.riverain.co.jp>

 博多リバレイン  
Hakata Riverain

<http://www.riverain.co.jp>